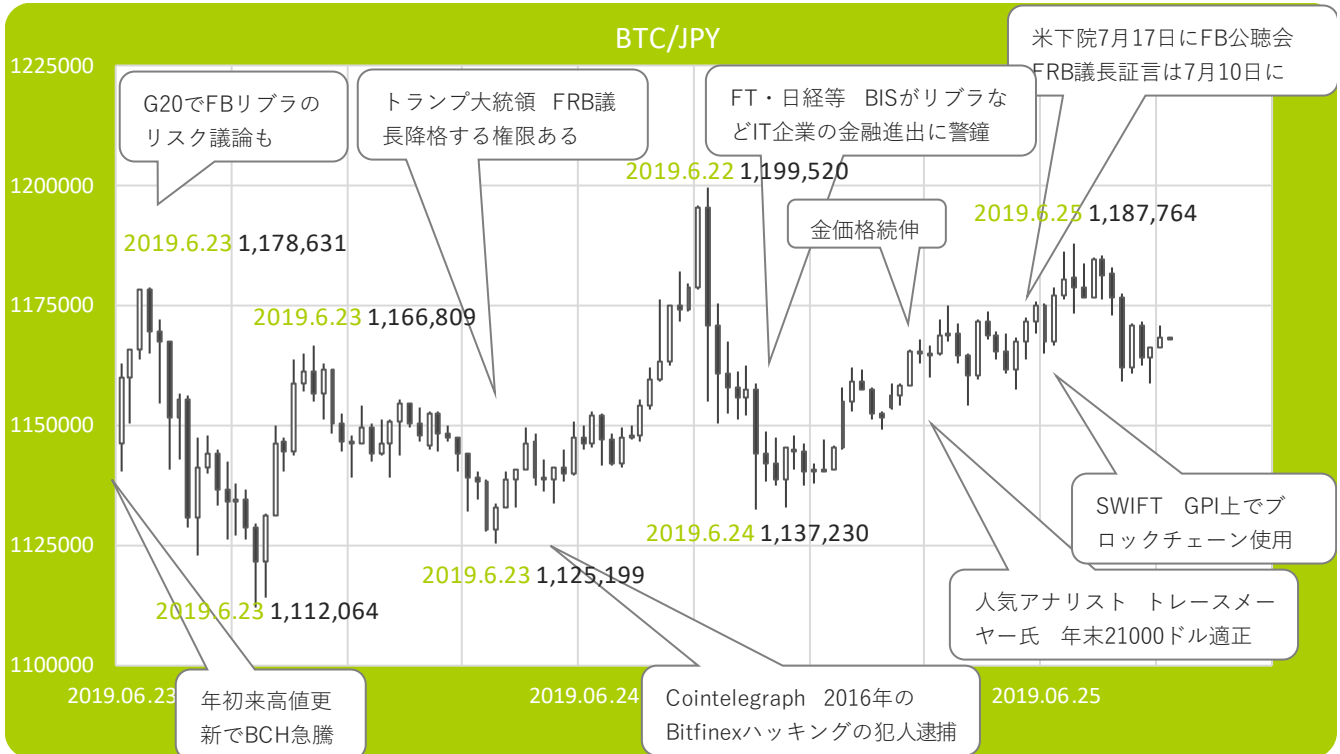


【ビットコインと金価格の上昇、どちらが牽引しているのか？】



| 通貨 | BTC | ETH | XRP | BCH | LTC |
|---------|-----------|--------|--------|--------|--------|
| 価格 | 1,195,374 | 34,048 | 51.8 | 52,796 | 15,052 |
| 先週金曜日対比 | +16.5% | +16.1% | +12.5% | +18.7% | +3.6% |

Review

反落するも戻りも強い

昨日のBTC相場は120万円トライに失敗後、113万円台まで反落。その後は目立った材料が見当たらない中、上値トライするも118万円台で上値を重くしている。週末に120万円手前まで急騰したBTC相場だが、トランプ大統領のFRB議長罷免発言などもあり再び120万円トライするも失敗、113万円台に反落した。この水準で上値を重くしている一因として、今回の上昇相場を牽引したリブラに対し各国当局から異論が噴出している事が指摘される。米議会からの異論、英独仏中銀総裁からの規制を求める発言に続き、G20でも規制強化が議論される見通しとなり、昨日はBISから巨大IT企業の金融進出に警鐘を鳴らす報告書が伝えられた。しかし、押し目買いもありこの水準でサポートされると、ポッドキャストで人気アナリストの年末21000ドル予想や金価格の上昇もあり118万円台に戻すが、上院に続き米下院もFB公聴会を開催するとの報もあり、上値を重くしている。

Outlook

G20 待ちか

本日のBTC相場は底値は堅いが上値の重い展開を予想する。昨日はやはり大きく反落したが、下がったところの押し目買いも強かった。この一因と指摘される金価格だが、BTCとどちらが牽引しているのか論争がある。ETFへの資金流入でレンジ上限1350ドルを突破した後、順調に値を上げている金価格だが上昇のきっかけは米FOMCで、結局、金融緩和が両アセットを後押ししている。一方で、別稿で説明した通り、リブラはどこかで当局の虎の尾を踏んでしまったようだ。G20での規制議論に注目が集まり、それまでは上にも下にもブレークし難いか。

著作権表示©2019 FXcoin 株式会社

本レポートは一般的な情報提供を目的に作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。レポート内のいかなる情報又は意見も、仮想通貨の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。本レポートは信頼できるとされる情報に基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではありません。本レポートは予告なしに内容が変更されることがあります。本レポートは著作物であり、著作権法により保護されております。当社の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家へ配布することはできません。